

資料提供
令和4年7月13日
担当：広島県対策本部
担当者：新型コロナウイルス
感染症対策担当
西川
直通：082-513-3068

新型コロナウイルス感染症（オミクロン株「B A . 5 系統」） の患者の発生について

県内で発生した新型コロナウイルス感染症の患者について、県立総合技術研究所保健環境センター及び広島市衛生研究所でゲノム解析を実施した結果、現在、主流となっているオミクロン株の一種で、別系統の「B A . 5 」が、県内で新たに13例確認されました。

オミクロン株「B A . 5 系統」の確認は、県内3～15例目です。

オミクロン株「B A . 5 系統」は、全国的に広まっているオミクロン株「B A . 2 系統」より感染力が高い可能性が指摘されており、引き続き、ゲノムサーベイランスにより発生動向を監視していくこととしています。

1 ゲノム解析状況（令和4年4月1日～7月12日判明分、県内全体）

検体採取日 (令和4年)	ゲノム解析 実施検体数 ^{※1}	ゲノム解析結果(割合)			
		オミクロン株			
		B A . 1 系統	B A . 2 系統	B A . 4 系統	B A . 5 系統
4月1日～4月14日	83	26 (31.3%)	57 (68.7%)	0	0
4月15日～4月28日	59	3 (5.1%)	56 (94.9%)	0	0
4月29日～5月12日	62	0	62 (100%)	0	0
5月13日～5月26日	66	0	66 (100%)	0	0
5月27日～6月9日	107	0	107 (100%)	0	0
6月10日～6月16日	74	0	74 (100%)	0	0
6月17日～6月23日	62	0	59 (95.2%)	0	3 (4.8%) ^{※2}
6月24日～6月30日	46	0	45 (97.8%)	0	1 (2.2%) ^{※3}
7月1日～7月7日	42	0	31 (73.8%)	0	11 (26.2%)
計	601	29 (4.8%)	557 (92.7%)	0 (0.0%)	15 (2.5%)

※1 判定不能検体を除く ※2 既公表1検体、今回判明2検体 ※3 既公表

2 オミクロン株「B A . 5 系統」の患者の管轄保健所

管轄保健所	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	計
B A . 5 陽性数	2	1	2	0	9	1	0	15

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。